

平成30年度第5回天童市教育委員会について（報告）

日 時 平成30年8月22日（水）午前10時00分
～午前11時00分

場 所 教育委員会 第一会議室

出席委員 相澤一彦教育長、井上正信委員、大貫紀代子委員、
本田孝之委員、村山晴香委員

欠席委員 なし

出席者 大内淳一教育次長兼教育総務課長、戸田一彦学校教育課長、
村山裕二生涯学習課長、高橋清見学校給食センター所長
事務局（教育総務課職員）

議 事

議第16号 天童市学校評議員の委嘱について

議第17号 平成31年度使用小中学校教科用図書（一般図書）の
採択について（非公開）

<教育長あいさつ>

暑い中御出席いただき、誠にありがとうございます。また、今後とも体調に留意してお過ごしいただければと思います。

初めに、インターハイでの活躍について、天童一中出身で現在高校3年の松田基君が3段跳びで優勝、天童高校もなぎなたで第3位となり、大きな活躍を成し遂げ、先日市長への報告がありました。その報告の中で、松田君から話がありましたのが、昨年、インターハイで入賞し、今年はそれ以上の成績を収めるため、体力を付けることや股関節を柔軟にすることに重点を置きながら練習に励み、今回見事優勝したとの話があり、その経過に感動したところです。

次に、「学力・学習状況調査」について、今日、結果については、後ほど報告させていただきますが、私からは、学力を規定する要因について、

- ①家庭環境・・・読書する。机に向かう。
- ②経済環境・・・塾や食生活など。
- ③学校環境・・・校長がリーダーシップをとる。先生の資質もある。

などがありますが、教育委員会としては、学校環境を高めることに主力を置き、そして同時に、学校現場にだけ責任を押し付けない、広く深い見方・考え方を行う必要があると考えているところです。

次に、「まちづくり懇談会」で出された要望や話題について、2つ報告させていただきます。

一つ目は、部活動指導員について、現場から成果が上がっているとの報告を受けております。今後、増やす方向で検討や要望を行いたいとの話をさせていただきました。

二つ目は、通学路について、南部地域の陸橋近くの交差点を3校が通学する状況で、交通量が多く危険な所もありますので、今後、警察などと協議しながら、安全対策を行いたいとの話をさせていただきました。

むすびに、話題提供として、日本を含む4か国の親子の意識調査結果として、「親との会話をする」は日本が1番高いのですが、「親を尊敬する」は1番低いそうです。また、「家族団らん中に6割がスマホ操作」が日本は1番高いそうです。さらに特徴として、保護者が子供に対し「時間が無い、今忙しい」という率が高いという結果も出ています。この結果から、日本で反省すべき点もあるものと考えているところです。

以上、あいさつとさせていただきます。

< 議 事 >

議第16号 天童市学校評議員の委嘱について

<可決する>

審議経過

質疑なし

< 議 事 >

議第17号 平成31年度使用小中学校教科用図書（一般図書）の採択について（非公開）

<可決する>

審議経過

井上委員 : 教科書は無料ですか。

学校教育課長 : 無料になります。

井上委員 : 普通教室で使用する教科書は配布されますか。

学校教育課長 : 知的レベルもあり、配布されません。

本田委員 : 児童に合わせた教科書を選定しているようですが、学校で児童を評価しているのですか。

学校教育課長 : 学校と教育委員会事務局とで調査や評価しております。

< 報 告 >

・平成30年度全国学力・学習状況調査について（非公開）（学校教育課）

教育長：他には無いようですので、第5回教育委員会会議を終了します。